

令和2年度 私情協 教育イノベーション大会 発表者募集のご案内

本発表は、教育でのICT活用やその支援のあり方、環境構築について、日頃の取り組みや考えを発表いただき、会場での参加者との意見交換を通じて、教育イノベーションに役立てていただくことを目的として開催します。発表は「令和2年度 私情協 教育イノベーション大会」（9月2日～4日の3日間開催）の3日目に行います。つきましては、下記要領で発表を募集しますので、ふるってご応募下さい。

※募集要項は本協会のホームページにも掲載しています。<http://www.juce.jp/LINK/taikai/20happyo/>

●発表日と会場

発表日： 令和2年9月4日（金）

場 所： アルカディア市ヶ谷（東京、私学会館）

主 催： 公益社団法人 私立大学情報教育協会

後 援： 文部科学省(予定)

●発表内容

アクティブ・ラーニング（能動的学修）^{*1}、双方向型授業、反転授業、PBL^{*2}、TBL^{*3}、教室外の事前・事後学修^{*4}、協調・協働学修、モバイル・ラーニング、教育の点検評価など、ICT活用及びその支援の事例、構想段階・実験段階も含まれます。また、個人・グループの取り組み、大学・学部・学科などの組織的取り組みも含まれます。

※ 参考として、昨年度の大会発表内容は本協会の「教育事例等コンテンツのオンデマンド配信」よりご覧下さい。

オンデマンド配信は法人単位での申込みが必要で有料となります。詳しくは下記サイトをご覧ください。

<http://www.juce.jp/ondemand/index.html>

<注>

- ※1 従来のような知識の伝達・注入を中心とした授業から、教員と学生が意思疎通を図りつつ、一緒になって切磋琢磨し、相互に刺激を与えながら知的に成長する場を創り、学生が主体的に問題を発見し解を見いだしていく学修。
- ※2 問題発見・問題解決型学修。
- ※3 チーム基盤型学修。
- ※4 学生に授業のための事前準備（資料の下調べや読書、思考、学生同士のディスカッション、他の専門家等とのコミュニケーション等）、授業の受講（教員の直接指導、その中の教員と学生、学生同士の対話や意思疎通）や事後の展開（授業内容の確認や理解の深化のための探究等）を促す教育上の工夫、インターンシップやサービス・ラーニング。

●発表時間 1件20分（発表15分、質疑・入れ替え5分）

●発表資格

発表代表者は、大学・短期大学の教職員とします。（同一の発表者による複数応募はご遠慮下さい。）

●発表者の参加費 10,000円（税込） ※加盟・非加盟校とも同額です。

（発表者は9月2日～4日の全プログラムに上記10,000円で参加いただけます。ただし、9月3日の情報交流会に出席される場合は、別途申込みと交流会参加費4,000円が必要となります）

※ 随伴者（学生含む）は、発表サポートのため来場される場合に限り、10,000円の参加費は不要です。ただし、9月4日に他の発表をご覧になれる場合は、別途参加申込みを行い、参加費の支払いが必要となります。

※ なお、本大会の「一般参加者募集」は、6月下旬から行う予定です。

※ 発表者には、発表証明書を当日に発行いたします。

●プレゼンテーション機材

会場では、液晶プロジェクター、スクリーンを用意します。

（発表者によりPC環境が異なるため、ノートPCは持参ください）

●申込方法と締切

Webから下記サイトの「発表申込みへ」のボタンを押し、画面表示に従って入力後、送信下さい。

申込サイト <http://www.juce.jp/LINK/taikai/20happy/>

<申込締切> 令和2年7月20日(月) 必着

<発表概要>

申込みの際は、以下の「発表概要」について入力いただきますので、あらかじめ準備下さい。

- ① キーワード（自由記述、3つ以内でお書き下さい）
- ② 取り組み年数（1つ選択）
計画段階・1～2年・3年以上
- ③ 発表内容（複数選択可）
アクティブ・ラーニング（能動的学修）、双方向型授業、反転授業、PBL、TBL、教室外の事前・事後学修、
協調・協働学修、教育の点検評価、その他（記入）
- ④ 実施分野（1つ選択）
人文科学系・社会科学系・語学系・芸術デザイン系・理工系・生活系（栄養、被服、生活経済など）・医歯薬系・
看護系・体育系・情報系・学系共通・その他（記入）
- ⑤ 本文（[1]～[4]の内容を全体で1,000字～1,200字の範囲でまとめて下さい）
[1]目的、意図 [2]方法 [3]成果あるいは期待される効果 [4]今後の課題
[5]取り組みの組織名称（事例が組織的取り組みの場合のみ、備考欄に記載下さい）

※申込内容で当協会が取得する個人情報、下記の目的に限定して使用します。

「大学名、氏名、所属（学部、部署）」は、発表者として発表会の開催要項や本協会のWebに掲載します。「電子メールアドレス、大学または自宅の住所、電話番号、FAX番号」は、発表確定等の通知や今後実施する事業の案内の際に、連絡先情報として使用します。

●発表者の確定

大会運営委員会で審査の上、7月下旬に通知します。発表概要が不明瞭、または発表内容が大会の主旨に沿わないと判断された場合は、発表をお断りする場合があります。

●発表用抄録（配布資料掲載用レジュメ）の提出

分量：A4判2枚 締切：8月17日（月）厳守

●発表までのスケジュール

- 発表申込締切 : 7月20日（月）
発表確定通知 : 7月下旬
発表用抄録提出 : 8月17日（月）
大会発表 : 9月4日（金）

●「本大会発表」と「ICT 利用による教育改善研究発表会」の発表募集について

本協会では、ICTを利用した教育改善に関する発表を「ICT利用による教育改善研究発表会」と「私情協 教育イノベーション大会」の両方で募集しますので、発表内容、レフリーの有無など下表をご覧の上、応募下さい。

区 分	私情協 教育イノベーション大会	ICT利用による教育改善研究発表会
開催日	令和2年9月4日（金）	令和2年8月25日（火）
開催場所	アルカディア市ヶ谷（私学会館）	東京理科大学 森戸記念館
応募者および発表者	大学・短期大学の 教職員	大学・短期大学の 教員
発表内容	・ICT利用による 教育改善の取り組みや学修支援の取り組み など ・計画・試行段階も可能	・ICT利用による 効果的な授業改善 ・教育の改善成果 ・計画・試行段階は不可
レフリーの有無	無し	有り
授賞の有無	無し	有り

●問い合わせ 公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

〒102-0073 千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4F TEL:03-3261-2798 E-mail: info@juce.jp